

中能登中学校コミュニティ・スクール



令和6年5月23日
中能登中学校
学校運営協議会発行
第4号

令和6年度の学校運営協議会の皆さんです！

中能登町教育委員会から委嘱された方々です。(敬称略) よろしくお願ひします。

| | | | |
|----|------------------|-----|-------|
| 会長 | 大西 保 | 副会長 | 岡下 哲也 |
| 委員 | 鳥木 教文 | 委員 | 木村実貴絵 |
| 〃 | 古玉 路子 | 〃 | 藤田 典知 |
| 〃 | 水谷内良郎 (中能登中学校校長) | | |



第1回学校運営協議会を開催しました。

5月9日(木)に第1回目の学校運営協議会を開催しました。



協議会前に、委員の皆さんに学校の様子を知ってもらおうと、授業の様子を参観していただきました。

授業参観後に行われた協議会では、会長・副会長の選出後、今年度の中学校の学校経営方針について、水谷内校長先生が説明を行い、承認されました。

委員の皆さんは、休日の部活動の地域移行の状況や、昨年の「しごと館」・「総合的な学習の時間」の授業について情報共有を行った後、学校運営協議会と教職員・生徒との関わりなどについて熟議を行いました。



中能登中学校の学校経営方針です！

教職員も生徒も傾聴を心がけることで誰もが受け入れられている安心感があり自他を謙虚に尊重する姿勢を持ち、一人ひとりが主体となって活動している学校あらゆる活動への意欲を醸成していく学校

学校経営の重点

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- コミュニティ・スクールを活用し、社会に開かれた教育課程の展開
- 教育DXの活用や関係機関等との連携による効果的・効率的な教育活動の推進

令和6年度の中能登中学校コミュニティ・スクールの目標

1 部活動サポート体制の強化（土日の部活動地域移行）

中学校・町スポーツ協会・各競技団体の単位協会・ジュニアスポーツクラブ等と協議を行いながら外部指導者をお招きし、体制が整った部活動から順に、休日の部活動を地域移行できるよう目指します。

2 中能登しごと館のサポート

担当のPTA役員の方や学校の先生が代わっても、変わらずイベントを続けていくことができるようサポートを行います。



3 より良い教育環境・働き方改革に向けた取り組み

先生の業務多忙化を解消し、先生が生徒と向き合う時間が増えるようにするため教職員・生徒の声を拾い上げながらより良い環境を作りを目指します。

熟議の結果、このような意見や提案が出されました

- ・コミュニティ・スクールに対する希望を先生たちに確認する必要があるのでは？
→気楽な雰囲気先生方が意見を出しやすいシステムにしていきたい。ICTなどを活用しながら声を拾い上げていきたい。
- ・そもそも「学校運営協議会」という名称が固く、身構えてしまう。
→みんなで作っていくものというスタンスを広めていく必要がある。中能登中学校オリジナルの名称にしてみたらどうか？
- ・先生の業務負担をより軽くし、余裕を持って生徒と向き合える時間を確保したい。
→部活動地域移行についても、先生や生徒の話を聞く機会についても、学校と共にていく。

あなたも参加してみませんか？

地域学校協働活動サポートとして「中能登町地域学校協働サポート人材バンク」を創設しボランティアを募集しています。教育やボランティア活動に意欲と関心があれば、誰でも登録できます。年齢・性別・住所も問わず、特別な資格も不要です。「私にも何かできる？」と思われましてら、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 中能登町教育委員会（ラピア鹿島内） TEL 0767-76-1900

※二次元コードから中能登町ホームページの「地域学校協働活動サポート人材バンク」のページに移動できます。

